



効率を向上し、  
ダウンタイムを減少

# Version 9.5

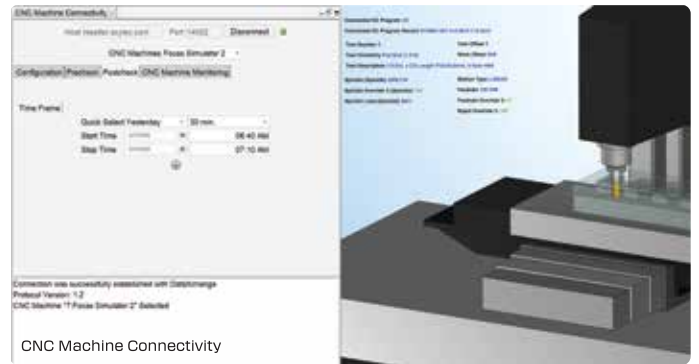
 Vericut

[vericut.jp](http://vericut.jp)

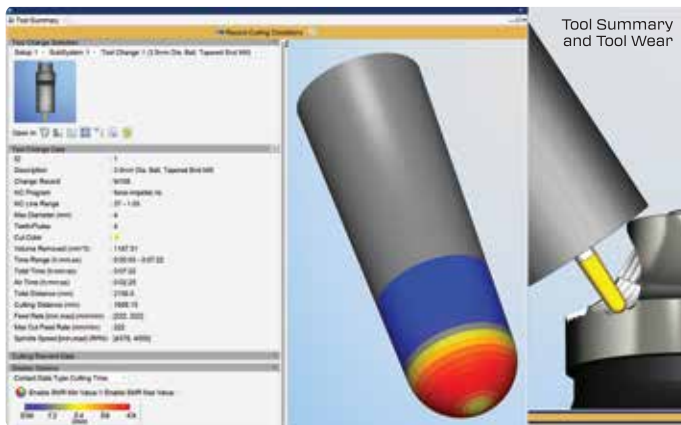
## 工具概要と工具摩耗

新しい「ヒートマップ」表示を使用して、工具の摩耗パターンを確認できます。色とメッセージの組み合わせにより、各工具の使用状況や切削が工具に与えた影響を理解することができます。

また、工具に対して切削時間、除去体積、切削距離など、さまざまな要因に基づいた摩耗限界を設定することで、工具の寿命が尽きそうになると通知されます。これにより、工具交換のタイミングを予測しやすくなり、在庫管理の改善にも役立ちます。



インタラクティブなシミュレーションタイムライン  
工具使用ウィンドウ内のシミュレーションタイムラインが、NCプログラムビューアーおよびNCプログラムレビューとインタラクティブになりました。部品製作に使用されるNCプログラムの実行時間全体が表示され、エラーや警告、その他のイベントが発生したタイミングがマーカーで示されます。レビュー中のタイムラインに表示されたエラーマーカーを直接クリックして、シミュレーション内でエラーを確認し、プログラム内の発生箇所を調査できます。

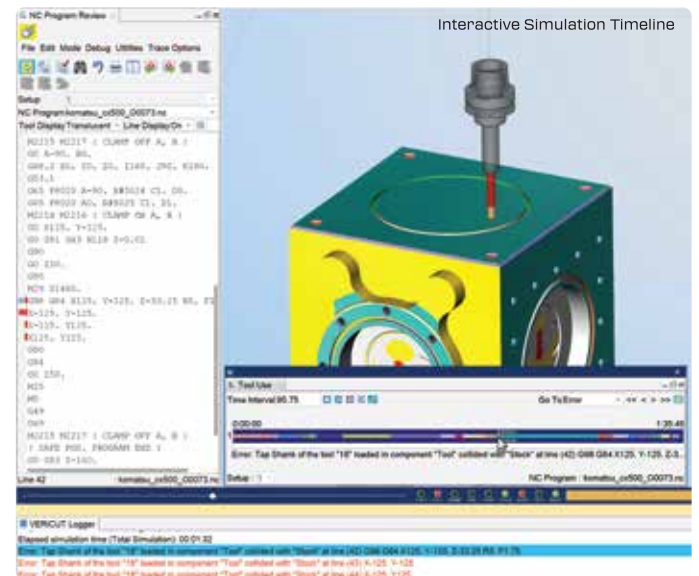


## CNCマシン接続

CNCマシン接続により、VericutはCNCマシンと直接接続し、加工前、加工中、加工後のリアルタイムデータをVericutで確認できます。

新機能の「ポストチェック」は、CNCマシンからアーカイブされたデータをVericutシミュレーション内で確認できる調査ツールで、CNCマシンの動作状況を観察し、特定の部品加工中に発生した問題を検査・診断できます。

VERICUT 9.5は、OKUMA、Siemens、Heidenhainコントローラを搭載したCNCマシンにも対応しています。

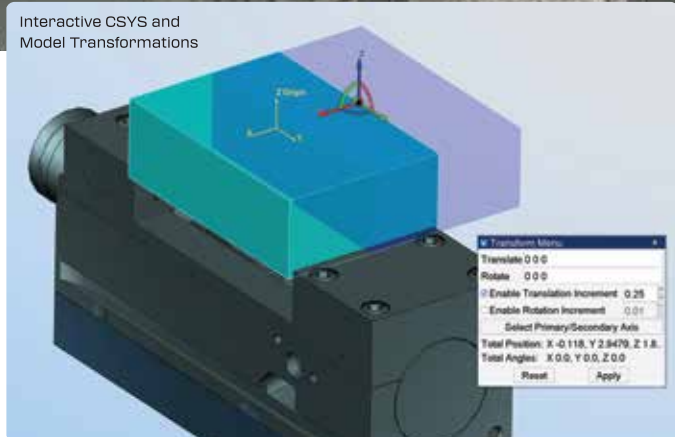


## インタラクティブCSYSとモデル変換

VERICUT 9.5は、座標系の操作をサポートするツールを提供します。

インタラクティブなCSYSとモデル位置決め機能により、座標系やコンポーネント、モデルの移動・回転・変換が、少ない手順で効率良く行えるようになりました。視覚的なキューが、適用予定の変換がどのように行われるかを示します。





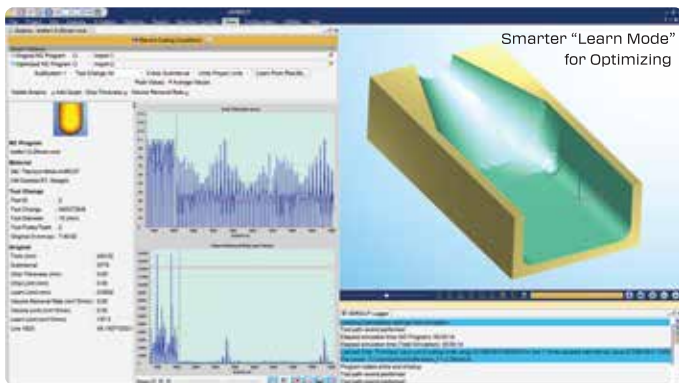
## インターフェースの強化

VERICUT 9.5では、CAMインターフェースの機能と操作性がさらに強化され、インターフェース内で可能な限り自動化が進められています。最新のツールや機能を最大限に活用するため、シミュレーション対応ツールの種類を増やし、最新のCAMバージョンにも対応しています。

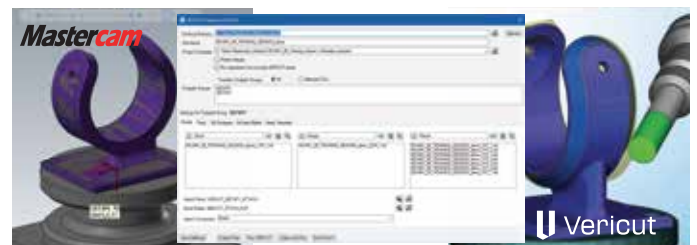
まず、Vericut Mastercamインターフェースが最初にこの強化を受け、見た目や操作性が向上しています。Mastercamの「ストック設定」に定義されている場合、治具、ストック、デザインが自動的に定義される機能も追加されました。ユーザーは、インターフェース内から直接、言語設定やその他の設定を変更でき、再起動の必要はありません。

## 「スマート」な最適化学習モード

Vericutの「学習」モードでは、各切削工具の加工を評価し、自動的に最適化を構成して、切削性能と効率を向上させます。Vericut 9.5の学習モードはさらに「スマート」になり、複数回使用される切削工具（荒加工、仕上げ加工など）から学習し、その工具ごとに適した最適化を行うことができます。



Enhancements to Interfaces



## メール通知

シミュレーションが完了すると、結果の概要とログファイルへのリンクが含まれたメールやTeams通知を受け取ることができます。また、シミュレーション中の特定のイベント（干渉、エラー、警告、工具交換など）に関しても通知を設定することが可能です。

## その他の新機能:

- FanucコントローラシミュレータをVERICUT内のデジタルツインに連携させ、シミュレーション環境で実際のCNCマシンへの影響を確認可能。他のコントローラは今後のリリースで対応予定。
- ZIP形式のファイル概要をプロジェクトツリーにドラッグ&ドロップして直接開き、変更内容をZIPファイルに再保存可能。
- EDMダイシングが、5軸を含む新しい「電極」ツールタイプを使用してEDM加工操作をシミュレーション可能に。
- さまざまな切削工具メーカーからのフィードや速度推奨値を含む、材料の材質カタログおよび工具性能データの継続的な強化。
- 切削条件やForceグラフ、工具マネージャー、プロジェクトツリー内のコンポーネント設定などに対応した簡素化されたGUIパネル。
- 特定のサブコンポーネントを除外するための機械衝突テーブル設定の改良。
- インターポレーションターニング（オービット加工）の設定を簡略化。

# 機械加工の可能性を引き出す 準備はできていますか？

Vericutの無料デモをご希望の方は、  
今すぐ当社チームまでご連絡ください。



株式会社CGTech  
〒171-0021 東京都豊島区  
西池袋1-5-3 エルグビル3F

Tel: (03) 5911-4688  
Fax: (03) 5911-4689  
info@cgtech.co.jp

システム要件は変更される場合があります。  
最新の製品情報およびシステム要件については、Vericutのウェブサイトをご覧ください。  
© Vericut 2024. 無断複写・転載を禁じます。VericutはCGTechの登録商標です。Printed in Japan.

vericut.jp